

施策	17 生涯スポーツ活動の振興		
事業名	学校開放事業	担当課	文化・スポーツ振興課

事業の概要

目標対象者概要	住民の自発的、自主的なスポーツ活動の振興と、地域に開かれた学校づくりのため、小中学校体育施設を地域へ開放し、スポーツを通じた地域のコミュニケーションを促進する。 また、地域においてこの仕組みを適正に運用するため、地区ごとに学校開放運営管理委員会を設置し適正な運営を行う。 市立小中学校体育施設の開放。 学校開放運営管理委員会の育成。
---------	---

指標の推移

事業の指標		単位	H28	H29	H30	H31	H32
1	学校開放事業利用者数	人	予	376,000	300,000		
			実	278,672			
2	-		予				
			実				
3	-		予				
			実				

事業の評価

指標の状況	人口の減少や小中学生の生徒数の減少に伴い、各スポーツクラブ内の会員数も減少しており、全体の利用者数の減少につながった。
総合評価	住民の自発的、自主的なスポーツの場を提供することは、地域のコミュニケーションづくりに必要不可欠であり、施設の活用にもつながる。
今後の方向性	現状維持 平成29年度以降は、市民に学校施設を気軽に利用してもらうように、事業の見直しや学校開放システムの整備に努める。

事業費(決算額)・財源

		H28当初予算	H28決算	H27決算	増減
事業費(決算額) (千円)		2,897	2,039	2,091	-52
財源内訳	一般財源 (千円)		0	0	0
	国府支出金 (千円)		0	0	0
	地方債 (千円)		0	0	0
	その他特定財源 (千円)		2,039	2,091	-52